

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 松本市

1 事業の趣旨・目的

これから日本語ボランティアをしたい人や現在日本語教室等で日本語ボランティアをしている人が、日本語指導に必要な知識を学び、講座終了後に日本語学級や子ども日本語支援センターでの日本語ボランティアとして活動できることを目指して開催するもの。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
9月29日 (水) 14:00～ 15:30	松本市中央 公民館 3-1 会議室	春原・佐藤 久保田・岩 間・勝家・加 藤・事務局	①運営委員長選出 ②講座内容等について ③受講者募集方法につ いて ④講座の運営方法につ いて ⑤その他	佐藤委員を運営委員長 に選出。講座カリキュラ ム及び募集方法長につ いて概ね事務局案で了 承。講座の詳細や講師 について、具体的な意 見交換が行われた。
12月14 日(火) 10:00～ 12:15	松本市中央 公民館 4-2 会議室	佐藤・春原 川澄・柳澤 門松・久保 田・岩間・勝 家・事務局	①講座の状況報告 ②第12回～第17回の 内容について	第1回～第9回までの 講座の状況(出席者数・ アンケート結果等)を報 告。それを受けて、第12 回～第17回の内容・講 師等について協議が行 われた。
3月11日 (金) 10:00～	松本市中央 公民館 4-3 会議室		①講座の状況報告 ②文化庁提出報告書の 検討 ③今後に向けて協議	今年度講座の実施状況 について報告。それを受 けて、文化庁提出報告 書について検討が行わ れた。

【写真】



3 養成講座の内容について

- (1) 養成講座名 松本市中央公民館日本語ボランティア養成講座
- (2) 養成講座の目標 これから日本語ボランティアをしたい人や現在日本語教室等で日本語ボランティアをしている人が、日本語指導に必要な知識を学び、講座終了後に日本語学級や子ども日本語支援センターでの日本語ボランティアとなることを目指す。
- (3) 受講者の総数 62 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
(出身・国籍別内訳 日本国 61人、中国からの帰化 1人、また日本国61人のうち1名は聴覚障害者)
- (4) 開催時間数(回数) 34 時間 (17 回)
- (5) 参加対象者の要件 日本語ボランティアをしたいと思っている人または、現在ボランティアを行っている人(国籍は問わない)
- (6) 受講者の募集方法
 - ①広報まつもと 10月15日号(別紙1参照) ②松本市ホームページ
 - ③市内公民館等へチラシ配布 ④市内日本語講座・教室へのチラシ配布(別紙2参照)
 - ⑤地元新聞紙上
- (7) 研修会場 松本市中央公民館
- (8) 使用した教材・リソース
統一したものではなくその都度講師が準備するものを使用した。

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
10月23日 13:30～15:30	導入 1: 全国の多文化共生と 日本語教育の状況 日本語学習支援の在り方について考える	国立国語研究所 野山 広	37 名
10月30日 13:30～15:30	導入 2: 外国籍住民の視点① ～いま、必要としていること～ 松本にいる外国籍住民に感じていることを話していただく	松本市子ども日本語支援センター 川澄利枝子 掛野アナマリア (アルゼンチン) 山東房子 (中国)	34 名
11月6日 13:30～15:30	導入 3: ボランティアに必要なこと 県内の外国籍県民事情と日本語教室	前長野県国際交流推進協会 事務局長 春原 直美	33 名
11月13日 10:00～12:00	導入 4: 外国籍住民の視点② ～いま、必要としていること～ 松本にいる外国籍住民に感じていることを話していただく	信州大学国際交流センター准 教授 佐藤 友則 加藤エヴェリン (ブラジル) 田中 晴博 (韓国)	21 名
11月13日 13:30～15:30	導入 5: 日本語教育の必要性 言葉の重要性・外国籍住民 の人たちの状況	信州大学国際交流センター准 教授 佐藤 友則	28 名
11月20日 13:30～15:30	指導法 1: 日本語文法の基礎 「文法」のとらえ方・扱い方に関 して、日本語母国語話者の 文法知識と比較しながら 理解する	信州大学准教授 坂口 和寛	37 名
11月27日 13:30～15:30	指導法 2: 言語活動とタスク 応用的な言語活動・タスクに 焦点を当てて、特徴や作成・ 利用する際の注意点を考える	信州大学准教授 坂口 和寛	37 名

12月4日 13:30～15:30	指導法 3: 日本語の指導法Ⅰ ～入門・初級Ⅰ～ ひらがな・カタカナ	日本語講師 佐藤 佳子	42 名
12月11日 13:30～15:30	指導法 4: 日本語の指導法Ⅱ ～初級Ⅱ～ 「文法」の整理	日本語講師 佐藤 佳子	40 名
12月19日 13:30～15:30	指導法 5: 日本語の指導法Ⅲ ～初級Ⅲ～ 「尊敬語」「謙譲語」の整理	日本語講師 佐藤 佳子	36 名
12月25日 13:30～15:30	指導法 6: 日本語の指導法Ⅳ ～初級Ⅳ・中級～ 口頭練習	日本語講師 佐藤 佳子	38 名
1月15日 13:30～15:30	指導法 7:子どもへの日本語 支援の現状 松本市にいる外国籍住民の 子どもたちの実状	松本市子ども日本語支援センター 川澄利枝子	26 名
1月22日 13:30～15:30	指導法 8: 子どもへの日本語指導Ⅰ (教材の選び方・使い方) 実際にどのような教材を選 び、どのように使うのか一例 を上げて解説	松本市子ども日本語支援センター 古橋 崇子	23 名
1月29日 13:30～15:30	指導法 9: 子どもへの日本語指導Ⅱ (教材の使い方・模擬授業) 教材を使いながら実際に授 業を行う	松本市子ども日本語支援センター 栗林恭子 古橋崇子 桑澤妙美 久保田由美	23 名
2月5日 13:30～15:30	まとめ 1: 実践に向けて ～日本語教室の現状①～ 松本市で行っている日本語 講座の活動状況について報	前長野県国際交流推進協会 事務局長 春原 直美 波田公民館日本語講座代表 竹村 一男 芳川公民館日本語講座	23 名

	告いただく	久保田 由美	
2月12日 13:30～15:30	まとめ2: 実践に向けて ～日本語教室の現状②～ 松本市で行っている日本語 講座の活動状況について報 告いただく	中央公民館日本語講座代表 門松 昭雄 中信にほんごひろば代表 勝家 正廣 なんなん日本語講座代表 柳澤 忠博 松本日本語ファミリーの会日 本語教室代表 加藤 尚美	21名
2月26日 13:30～15:30	まとめ3: 実践に向けて ～ワークショップ～ 今まで学んだこと、感じたこと についてグループで話し合う	前長野県国際交流推進協会 事務局長 春原 直美 松本市子ども日本語支援センター 川澄利枝子 芳川公民館日本語講座 久保田 由美	20名

(10) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

別紙3…各回のアンケート結果を参照

② 実施主体からの研修内容結果評価

- ・非常に多くの方の参加申し込み、受講があり、このような講座が必要とされていることを改めて感じた。
- ・初心者向けの内容を多く予定していたが、現在ボランティアを行っている人の参加が多く、結果として活動中の人向けの内容が多くなってしまった。理解度については、大きな差が出てしまったように感じる。
- ・各講座において受講者間で話し合ったりするような時間を各講師の工夫により取ってもらった。また、最終回のグループ討議等により、受講者間の交流が少しは図られたのではないかと感じる。
- ・初めて日本語ボランティアに触れた人達から、「ぜひ活動に取り組みたい」との声があり講座実施の意義が感じられた。
- ・ボランティア実践者は、なかなか他の講座の様子を知る機会がなかったため、教室運営等参考になることが多かったものと感じる。
- ・聴覚障害者の参加があり、今まで気がつかなかった障害を持つ外国由来の人への支援を考える機会となった。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

- ・引き続き日本語ボランティア養成講座を開催し、支援者の拡大に努める。
- ・活動中のボランティアのスキルアップのための講座等による既存日本語講座

の充実(NPO 法人との協働によるものを予定)

- ・外国籍住民のニーズ等を踏まえた上での新しい日本語講座の開設(昼間の講座の開設)
- ・学齢期を過ぎた子どもたちへの日本語支援

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

- ・NPO 法人中信多文化共生ネットワーク、子ども日本語支援センター、地区公民館事業への協力

② 研修後の人材活用

- ・ボランティア実践者は、所属している講座で学習したことを活かして講座運営に当たってもらう。
- ・初めて日本語ボランティアに触れた方々には、既存の講座等へ入っていただくか、今後実施を予定している新しい講座への参加を呼び掛け活動してもらう予定。

③ その他

- ・聴覚障害者の方の参加があり、障害を持つ外国由来の人への支援を考えていく機会となった。

(12) 今後の課題

- ・日本語ボランティアに対する継続的な学習機会の提供
- ・日本語講座のネットワーク化
- ・日本語ボランティアの継続的な養成
- ・障害を持つ外国由来の人への支援体制



日本語ボランティア
養成講座

これから日本語講座などで日本語を指導するボランティアをしたい方や、現在日本語ボランティアを行っている方を対象に、日本語指導に必要な知識を学ぶ養成講座を開催します。

●日時 10月23日(土) 23年2月末(全17回) ※基本的に毎週土曜午後1時30分～3時30分(予定) ●会場 Mウイング ●定員 30人(先着順) ●問い合わせ 中央公民館(☎32-1132 37-1153) ※日時・内容など詳しくはお問い合わせください。

パレア松本の講座

①「健康づくり講座 女性のためのリンパセラピー」
●日時 11月1日・8日・15日・22日の毎週月曜午後7時～9時 ●会場 パレア松本 ネットワーク室 ●定員 20人 ●料金 1300円 ●講師 滝澤洋子氏/リンパセ

ラピスト養成講師 ●申し込み 10月22日(金) 必着で、往復はがきに講座名・住所・氏名・電話番号を明記しパレア松本(〒390-0811 中央1-18-1)へ ※1人1枚

②「レッツ多文化 世界を旅しよう①(韓国料理)」

●日時 11月6日(土) 午前11時～午後1時 ●会場 Mウイング調理実習室 ●定員 15人 ●料金 800円(材料費) ●講師 張琴順氏/やんちゃ坊オーナーシェフ

③「レッツ多文化 世界を旅しよう②(中国料理)」

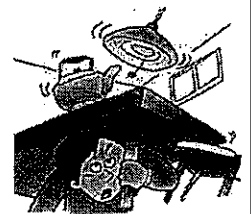
●日時 11月21日(日) 午前11時～午後1時 ●会場 Mウイング調理実習室 ●定員 15人 ●料金 800円(材料費) ●講師 楊巧鳳氏/日中フレンズシブクラブ会長



④「子育て応援! マネー未来予想図2」

●日時 11月1日(月)・8日(月) 午前10時～11時30分 ●会場 パレア松本 ネットワーク室 ●定員 25人

市民防災セミナー
「松本市の活断層と地震への備え」(仮題)



松本市では牛伏寺断層を含む糸魚川—静岡構造線断層帯での大規模な直下型地震の発生が懸念されています。国の地震調査研究推進本部が実施した「糸魚川—静岡構造線断層帯における重点的な調査観測」の研究者による講演会を開催します。

●日時 11月14日(日) 午後1時30分～4時
●会場 浅間温泉文化センター(入場無料)
●定員 400人(予定) ※事前申し込みをお願いします。
●内容 松本市の活断層—活断層の調査結果について—(予定)
●講師 岩崎貴哉氏/東京大学地震研究所教授
三宅弘恵氏/東京大学地震研究所助教
●申し込み・問い合わせ 危機管理室(☎33-1191 33-1011)

●料金 3000円 ●講師 ときかかずゆき氏/貯蓄アドバイザー ●託児 1歳以上未就園児無料(定員10人)

⑤「過労死・うつからパパを守る」

過労死のメカニズムと労働基準法を学び、ライフプランを考えましょう。
●日時 11月2日(火) 午前10時～正午または、9日(火) 午後1時30分～3時30分 ●会場 パレア松本 ネットワーク室 ●定員 各回先着20人 ●料金 4000円 ●講師 甲斐優氏/ファイナンシャルプランナー・千野矢司幸氏/社会保険労務士 ●託児 1歳以上未就園児無料(各回定員10人)

②⑤講座の申込方法

○申し込み 10月18日(月) 午前9時から電話でパレア松本(☎39-1105 平日午前9時～午後5時)へ

GLホーム松本店モデルルーム
OPEN
AM10:00~PM7:00
お気軽にご来場下さい。
北欧スタイルの上質な空間、ナチュラル・モダン。
あたたかいくつろぎの家です。

GL HOME
私たちは風情豊かな家をスタンダードとして家づくりをします。
トステムグループ
ジールホーム松本
松本店/〒399-0004 松本市市場 9-7
TEL.0263-24-2737 FAX.0263-24-2738
お問い合わせ・資料請求
0120-853-958
動画で見る施工事例をHPで公開中! 水曜定休
GLホーム松本探訪 検索 www.withk2.co.jp

松本市中央公民館

日本語ボランティア養成講座 受講者募集のお知らせ

中央公民館では、地域で暮らしている外国籍住民等の方々に、公民館等の日本語講座・教室でボランティアとして日本語を指導していく方を養成する講座を次のとおり開催します。

日本語ボランティアをやってみたい方、今日語ボランティアをやっているけど指導法等を学んでみたい方、ぜひ、この機会に日本語の指導法を学んでみませんか？

受講対象者・・・日本語ボランティアをしたいと思っている人

または、現在ボランティアを行っている人（国籍は問いません！ 基本的に全 17 回通して参加できる人）

募集人員・・・30 名（定員になり次第締め切らせていただきます！）

日時・内容等・・・裏面のとおり

募集締め切り・・・10月19日（火）まで

申し込み及びお問い合わせ

松本市中央公民館（Tel0263-32-1132 FAX0263-37-1153）

担当： 山岸までお願いします。

日程及び内容

回	月 日	時間	内容	講師
1	10月23日 (土)	13:30～15:30	開講式 オリエンテーション 多文化共生と日本語教室の状況	講座コーディネーター 春原 直美さん 国立国語研究所 野山 広さん
2	10月30日 (土)	13:30～15:30	外国籍住民の視点① ～いま、必要としていること～	外国籍住民の方
3	11月6日 (土)	13:30～15:30	ボランティアに必要なこと	前長野県国際交流推進協会事務局長 春原 直美さん
4	11月13日 (土)	10:00～12:00	外国籍住民の視点② ～いま、必要としていること～	外国籍住民の方
5	11月13日 (土)	13:30～15:30	日本語教育の必要性	信州大学国際交流センター准教授 佐藤友則 さん
6	11月20日 (土)	13:30～15:30	日本語文法の基礎Ⅰ	
7	11月27日 (土)	13:30～15:30	日本語文法の基礎Ⅱ	
8	12月4日 (土)	13:30～15:30	日本語の指導法①(初級の指導法①)	日本語講師 佐藤 佳子さん
9	12月11日 (土)	13:30～15:30	日本語の指導法②(初級の指導法②)	日本語講師 佐藤 佳子さん
10	12月19日 (日)	13:30～15:30	日本語の指導法③(中・上級の指導法①)	日本語講師 佐藤 佳子さん
11	12月25日 (土)	13:30～15:30	日本語の指導法④(中・上級の指導法②)	日本語講師 佐藤 佳子さん
12	1月15日 (土)	13:30～15:30	子どもへの日本語支援の現状	松本市子ども日本語支援センター支援員
13	1月22日 (土)	13:30～15:30	子どもへの日本語指導Ⅰ(教材の選び方・使い方)	松本市子ども日本語支援センター支援員
14	1月29日 (土)	13:30～15:30	子どもへの日本語指導Ⅱ(具体的な指導方法)	松本市子ども日本語支援センター支援員
15	2月5日 (土)	13:30～15:30	実践に向けてⅠ ～日本語教室運営の現状～	
16	2月12日 (土)	13:30～15:30	実践に向けてⅡ ～ワークショップ～	
17	2月26日 (土)	13:30～15:30	実践に向けてⅢ ～ワークショップ～	

※会場は基本的に中央公民館 4-4 会議室です。回によって変更することがありますので、当日会場にてご確認ください。

※講師欄空白のところは、現在調整中です。内容・講師等変更となる場合がありますので、ご了承ください。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第1回)

1 理解度

ア よく理解できた	16人
イ 理解できた	14人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・DVDなど視覚効果が良かった。
- ・具体的事例を親しみやすく話してもらえた。
- ・説明がわかりやすかった。
- ・ビデオ等で非常にわかりやすかった。
- ・わかりやすく丁寧に話していただきました。
- ・映像を使ってより具体的な内容を知ることができた。
- ・具体的で現実の資料(AV)を多く見ることができた。
- ・大きな声、板書、ビデオなど良くわかった。
- ・多文化交流・共生における日本語指導の具体的事例とその具体的効果が学べた。
- ・上記において現在自分が行っていることの正しさ(正当性)を実感した。
- ・わかりやすい話で表面的には理解できたと思いますが、深い所での理解・納得はまだまだと感じました。
- ・日本語教育と多文化についての話は、ほぼはじめて聞きましたが、わかりやすい展開で面白かったです。
- ・日本語教室で大切なこと、外国人の方がどういうきっかけで考えが明るくなるかよくわかりました。
- ・ビデオやDVDで視覚的に知ることができた。
- ・VTRの音が聞きづらかった
- ・ビデオがありわかりやすかった。
- ・どれが第一言語か第二言語か難しかったけど、何を主旨としたいかはわかりました。
- ・外国から来た花嫁さんの苦勞が良くわかった。自分も花嫁さんに日本語を教えているので、もう少し親身になってあげたいと思う。
- ・問題点の現況が全くわからない。

2 満足度

ア とても良かった	20人
イ 良かった	10人
ウ あまり良くなかった	
エ 良くなかった	

出された意見

- ・とても聞きやすく、仕事上がりで眠かったですが目がさめる程でした。
- ・他の日本語学習などの様子を知ることができた。
- ・多方面の視点を知ることができた。
- ・隣の人と話し合うことはより理解を深められる。
- ・ユーモアを交えながら、テープ・DVDなど組み合わせ飽きのこないよう素晴らしい講義でした。深い内容でした。
- ・ビデオ・DVDなどの具体的な例などなるほどなと思うことが多くよかった。
- ・日本語ボランティアの基本的なことがわかった。
- ・DVD等具体的でわかりやすかったです。
- ・初心者向けにはいい。
- ・ビデオ等の活用は良かった。今後も講義と視覚的なものを併用活用を望みます。
- ・日常的では知ることができないことが色々あった。
- ・密度の濃い内容だった。

3 その他意見

- ・受講する前は日本語をどう教えるかだけ位に思っていたんですが、もっと深い所でつながっていく事、人種を超えて人を救えることだと思いました。(政治を含め～これからの社会のための～)政治についてはよくわかりませんが、久しぶりに学びをしました。
- ・子どもについての問題の講演を野山先生にまたしていただきたい。能代の北川さんの一年教室にはりつくには驚きました。長すぎませんか。

- ・今後の講座が楽しみです。
- ・2時間あっという間でした。が、腰が痛かった。
- ・全く一からなので概要がよくわかりました。
- ・とても良かったです。楽しかった。
- ・講師の日本語・言葉づかいが気になった。「ちかいものがあったりする」「いたりする」「かかれたりしていたり」とか私は使いたくないフレーズです。
- ・「戦略的同化」という言葉にとっても感動しました。
- ・教室が狭く、暑かった。

4 今後聞いてみたいこと

- ・日本語の指導の仕方。いろんな指導方法があると思うので・・・
- ・実際に日本語を教える授業内容が気になります。次回以降の講座も楽しみに参加させていただきます。
- ・方言、赤ちゃん用語の教え方をご教授ください。
- ・「きこえない外国人」が日本語を学びたいとニーズが増えているのに場がない。早く対策を考えるべき。(人材、手話のできる講師がいない)
- ・今現在教えている方の抱えている思い、悩み、問題点等生の声を聞いてみたい。
- ・以前野山先生には小学校の日本語教育についてのお話を伺ったことがありますが、五年程前でしたので、今の現状、やり方等お聞きしたい。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第2回)

1 理解度

ア よく理解できた	21人
イ 理解できた	10人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・女性がメインでよかった。
- ・日本で生活するのに何が日本人ボランティア支援員として必要かを勉強させてもらった。それにアナマリアさんの話で涙が出そうになりました。今まで以上に対等に、そして、心から接したいと思いました。
- ・外国から来た方達の苦勞が伝わりました。
- ・講義の意図もよく理解でき、お二人の生の声を聞いて、悩み、喜びを理解することができた。
- ・やはり、外国から来た方からすると導入である言葉から不安を感じ、そこから色々な事が起きる、逆に、それを超えてしまえば、人種ではなく1人の人と人との心のつながりを感じ前向きに生活をしていける。
- ・言葉の問題というより、人間と人間の交わりが肝心
- ・現実にそっていて、わかりやすい事例が多く出てきた。
- ・外国の方の生の声を聞くことができてよかった。
- ・二人の気持ち(本音の)が良く伝わった。
- ・感動したフレーズ
山東さん: 単なる親切を外国の人に供与するのではなく、対等にコミュニケーションすることが重要である。
- 掛野さん: ①外国人とのコミュニケーションを阻害する要因→伝統文化
②孤独はつらい。
③壁をつくらない。壁を取り外す。
④細かい文法より、明るい心笑顔で面白く。
⑤楽しくなければ長続きしない。
- ・日頃自分が思い悩んでいることの実例が確認できた。
- ・世の中広いということ
- ・具体的な事例を中心とした話で共感できた。
- ・外国の人からどう教えてほしいか
- ・日本語が達者なのでないよう十分理解できた。
- ・日本語を教える技術だけでなく、お互いを理解したいという心がないとうまくいかないのか・・・と考えました。
- ・外国の方が住むのに大変さが伝わった。
- ・話の内容、受け止めれた。
- ・体験に基づいた話なので、言葉に力があつた。

2 満足度

ア とても良かった	15人
イ 良かった	16人
ウ あまり良くなかった	
エ 良くなかった	

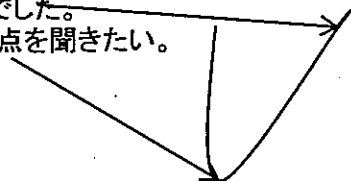
出された意見

- ・わかりやすかった
- ・実体験の話をお二人からうかがえて大変良かったです。支援の時には、これらの内容を常に頭において行いたいと思います。
- ・元気をもらいました。
- ・飾り気のない苦勞話は参考になり満足しました。
- ・先生方の実体験から感じたこと、そこから今思いしていることを聞けなかったか、また、他の方の質問、回答も参考になりましたか。
- ・心の内を話してもらえ良かった。
- ・アナマリアさんのキャラクター、パワーが何かしらのプラスαを感じた。
- ・オープンな感じで熱心でコーディネーターの進行が上手かった。
- ・手作りのお菓子を用意してくださったことにも、もてなしの心、暖かい心を感じました。
- ・日本語と多くの国語の違いの考察は大変興味深かった。
- ・高学歴の方の話ではなく、もっと切実な方の話が聞きたかった。
- ・テーマの「今必要としていること」に対する視点の絞り込みが不足していたと思う。
- ・いつも自分で感じていることの確認ができた。

- ・受ける側の気持が理解できた。
- ・細かい文法よりもおもしろく暖かく教えて欲しいということ。
- ・授業は楽しく、ということを教えられました。
- ・日本語を教える具体的なことと精神的なことの両方が聞けたと思います。
- ・日本語の大変さ、生活の大変さがわかった。
- ・具体的にでよい。

3 その他意見

- ・現場に携わる人をもっと取り上げてください。
- ・日本語講師と教師は別ものと認識を広げてほしい。
- ・アナマリアさんの話には感心させられ、元気をもらいました。
- ・支援をしています、つまづいて悩んでばかりいないで明るく笑顔でやっていきたいです。
- ・具体的な体験談をうかがうことができ、とても勉強になり、また刺激になりました。
- ・異国のお二人の生の声が聞けて、大変参考になりました。
- ・色々な方が質問していましたが、外国の方が感じる以前に自分が感じていることがあるならそれもふまえ、日本人の代表(日本語の先生)である前に1人の人間なのだから、思ったことが自分が学んできたことを伝えたいと思いました。教え方に正解は一つではないと思うので、私はこうしてみたらいいと思うとか、自分が教えてもらう立場に立って教えることがでいいかもしれません。私はこのような講座に出るのが初めてなのですが、質問を聞いていると、皆さんどこかで既に経験されているように感じましたが、どのような方がきているのでしょうか。
- ・思った以上の苦労があったことに驚いた。活動的でびっくりした。
- ・言語を問わず、人間としての関わりが大切だということを再認識しました。どうもありがとうございました。
- ・小さな子どもがいると声をかけてくれる人が多い・・・これが今までの私の一般論でしたが、今回は子どもがいるからこそ落ち込んでしまう孤独感を知りました。外国籍の方への手助けについて、日本語ボランティアの関係者だけでなく、広く啓発していく必要性を感じます。
- ・たのしかったです。
- ・マイクゲインが高すぎて聞いているのがつらかった。(頭が痛くなった)講座が始まったらまず最初に調整してほしい。ご本人では分からないこともあるので主催者側でお願いしたい。
- ・本日の質問者に対して
 - ①余りにも自己体験を述べ自己主張に偏りすぎます。
 - ②私達はボランティアです。プロではありません。また、プロの領域までの水準を本講座に求めるべきではありません。
 - ③行政の領域にまで議論を及ぼすべきではありません。
- ・今日の二人はここの人達でした。
- ・この辺に人達の話や問題点を聞きたい。



- ・日本の社会で苦労された話を聞けてよかった。
- ・日本語教室のあり方に多様性を求めている。人と人との交流が第一、基本である確認ができました。また、長年苦労してきたお二人の日本語もまだまだと感じ、日本語習得の難しさのお手伝いの努力が私達に必要と感じました。
- ・アナマリアさん、山東さんのお話はとても興味深かった。アナマリアさんのドルシェはとっても美味しかったです。
- ・男性あるいは配偶者の方の意見も聞いてみたい。文化的な差をどう解決するのかなと思いました。アナマリアさんの意見は参考になりました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・松本、長野の夜間中学で教えている人があったら、話してほしい。
- ・アナマリアさん もう一度！ ごちそうさまでした。
- ・スペイン語、中国語の講座あればいいです。
- ・外国籍の方の具体的な体験事例(お弁当づくりの例の様なもの)
- ・行政側の人の現状と今後の考え方と実施策(自治体や国レベル)
- ・地域における取り組みの方法についての意見をうかがってみたい。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第3回)

1 理解度

ア よく理解できた	9人
イ 理解できた	12人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・日常生活ができる日本語支援が必須とのこと。その通りだと思いました。
- ・実情に即した説明のため、よく理解できた。
- ・長野県内の日本語教室の様子が良くわかった。
- ・先生が係わっているすずらん教室を基に地域に密着した具体例、具体的方向性、継続など本当に参考になりました。
- ・長い経験の話をわかりやすく話された。
- ・自分自身も活動に携わっている。
- ・立ち上げ時から現在に至るまでの時系列的な説明、問題点の発掘から解決に至るまでの具体的な説明、大変参考になりました。
- ・県内の流動的な外国人に関するデータを示していただき現状を確認できました。
- ・日本語教育や外国人住民について知らないことがたくさんあるということがわかった。
- ・佐久地区での具体的な取り組み内容と運営方法が理解でき参考になった。
- ・具体的な話で良かった。
- ・レジメ等で理解しやすかった。日本語教室の歴史がわかった。
- ・話がわかりやすい。
- ・すずらんの会の様子を見られて参考になったが、全ての教室にそれが対応できるわけではないので、各教室によるしかないか？

2 満足度

ア とても良かった	7人
イ 良かった	16人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・講演と私達の実施していることと照らして自信ができました。
- ・先生の人柄が伺えるお話ぶり。いろいろな実際されてきたお話で参考になった。
- ・すずらんという実際の日本語教室の様子を知ることができて、とても良かったです。
- ・他の教育状況を詳しく知ることができた。
- ・良かったとは言え、知っていることが多かった。
- ・ボランティアとしてのスタンスがわかった。
- ・レジメ4のような内容を主に期待していたのですが、「すずらん」についての具体的な話も興味深かったです。
- ・実際春原さんが活動されているすずらんの会の様子を例に日本語教室の活動のしかたやあり方を説明していただきわかりやすかったです。
- ・すずらんの会盛大で良いですね。口コミの他にどんな知らせ方で人が集まったか詳しく知りたかったです。
- ・教室で使えるアイデアをいただいた。

3 その他意見

- ・講演の途中で休憩をいただけると良かったと思います。
- ・春原先生のすずらん教室をぜひ一度見学させていただきたいと思います。
- ・すずらんという実際の日本語教室の様子を知ることができてとても良かったです。
- ・長引いてしまうことが多いため15:30より少し早めに終えていただき、質問などの時間をとっていただければありがたいです。
- ・日本語 言葉を教えるだけでなく、生活・習慣・地域での共生の問題に関わっていかねばならないのは大変であると思いました。
- ・「チョットお節介、少しの応援」とまじめな対応とのバランスが難しいように思えた。
- ・かなり、広範囲の分野にわたって実施されています。ボランティアの分をどうしても越えざるを得ない面があると思いました。それが「チョットお節介」ということに

なるのでしょうか。

→日本語教室化しているボランティアより、この方がよりボランティアらしいのかと思ったりしました。

- ・難しいこともありますがもっと勉強し、楽しく支援していきたいと思います。
- ・時間の中で質問できればよかったのですが、話の流れが日本語とは少し違ったので出来なかったのですが、佐久市で市役所においた「相談員」とは具体的に何をする人なのかわかりませんでした。

4 今後聞いてみたいこと

- ・ロータリー、ライオンズetc各種団体との結びつきについてももう少し詳しく聞きたい。
- ・日本語教室のスタッフはボランティアの中でも特に「スキル」が求められるもので「ボランティア」の範囲の中で(心情的な面でも)スタッフがどのようにスキルアップしていけば良いのか、そのバランスについてもお話を聞いてみたいなあと思いました。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第4回)

1 理解度

ア よく理解できた	9人
イ 理解できた	7人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・わかりやすい話し、話し手がわかりやすいように話していただいた。
- ・身近な話で分かりやすかったと思う。
- ・現在のブラジル人労働者の立場が理解できた。
- ・多岐にわたって深くかつ具体的だったこと。コーディネーターの進行が適切だったこと。
- ・具体例を織り交ぜとてもわかりやすかった。
- ・具体的な話でわかりやすかった。
- ・具体的な話があり現状を理解できた。なぜ、日本の行政は外国人を就職差別するのでしょうか？
- ・エヴェリンさん、李さんのお話がとてもよくわかりました。
- ・実際に日本に暮らし苦労したり考えてこられたことを、具体例としてお聞きして勉強になりました。
- ・お二人に話を伺って現状がどのようになっているのか、今まで知らなかったことが色々わかって良かったが、実際に今日本語を学んでいる人にとって私達ボランティアがどのように指導したらよいか知れたかった。

2 満足度

ア とても良かった	10人
イ 良かった	5人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	0人
無回答	2人

出された意見

- ・いわゆる民族性が理解できた。
- ・内容がとても良かったこと。
- ・身近に外国籍の方がいるので参考にしながら接して行きたいです。
- ・今後日本語ボランティアをして行く上でのヒント、いつも、心にとめておくべき核となるものを教えていただいたように感じました。
- ・体験されたお話なので説得力がありました。
- ・考えさせられました。
- ・まあまあ、もう少しドロドロしたものを話してもらっても良かったのでは？(現場の話を)
- ・権利を主張するだけでなく、地域貢献する姿勢に感心した。

3 その他意見

- ・豊富な話を聞くことができて良かったです。
- ・有意義な講義でした。ありがとうございました。
- ・このようなアンケートに書くことではないかもしれませんが、同じ「地域」に生きる人としての関係と、国(政治的)と国としての関係は全く別に考えていけば良いのか。同じ国民でも政治に関して意見が違うのに、どうしていけば良いのかすごく複雑な気持ちになりました。
- ・日本に住んでいる以上日本文化を尊重すべき。参政権については、やはり日本国だから日本人としてやってほしい。アメリカでもそう。そうしないと「国民」として成り立たない。
- ・今はコミュニケーション不足の時代だと言われているが、確かにそういう時代であると思っています。一人で食事したりする時「あの友人友達がいないのかな」とか思われるのは、その人それぞれの価値観の違いだと思うのでいいと思いました。ひとりが好きでいる場合だってあるでしょうし、だから、声がけするのも相手側の心境とかあるのではなかなか私的には難しいと思いました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・「日本人」として生きていく外国人の話を聞きたい。なぜ、日本国籍を取らないのかそれも聞きたかった。
- ・N2、N3の読解の答えについての説明の仕方。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第5回)

1 理解度

ア よく理解できた	12人
イ 理解できた	9人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・わかりやすかった。
- ・今まで気がつかなかったことが理解できた。
- ・現状が良くわかった。
- ・教育の必要性及び共生への役割がわかりました。
- ・多文化共生の未熟な日本は一流な国際国家ではない。その為の方策に触れ得た。速効性もないことも。
- ・わかりやすい説明だった。
- ・スライドの文字情報はありがたかったです。
- ・簡単な日本語がいざとなると出てこないことがオドロキだった。

2 満足度

ア とても良かった	11人
イ 良かった	10人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・今後のボランティア活動の基本を認識することができた。
- ・意識改革すること:外国由来の人を排除するのではなく「地域の仲間」としてお互いに学び合うという意識を持つこと。
- ・外国由来の人についての状況、日本語教育の必要性もよくわかりました。
- ・久しぶりに大学の講義を聞いた感じです。講義の流れはとても理解しやすくまとまっていたと思います。しっかり理解するにはもう少し時間が必要で、またその講義があったらいいと思います。
- ・ボランティアとして大切な部分の話が聞けた。
- ・AMは出れなかったですが、出れば良かったです。
- ・日本人側からの共生意識の必要性を感じた。
- ・具体例もあり良かった。

3 その他意見

- ・日本語教育の必要性につき大変勉強になりました。次回以降の講座に期待します。
- ・今後国・行政の及び腰について地域ボランティアの立場で何ができるのか、何をしなければならぬのか？ その方策を知りたい。
- ・学校では理解してくれる先生がまだ少数だと思うが、多忙で手が出せないでいる先生も多いと思う。ここに支援するのがボランティアだと思う。だが、先生・学校・教委の協働が重要だ。
- ・一般的な人はあまり偏見を持っていないのではないかと。ただ、引っこみ思案なところがあり、一歩踏み出せないのではないかと。
- ・目からウロコの感じがして大変勉強になりました。
- ・楽しく学ぶ意欲が増してきました。
- ・日本語講師、日本語ボランティア、教師の違い、定義、区別をはっきり言ってほしい。参加者の中で勘違いしている人がいるので……。
- ・5分でもいいので休憩がほしかった。
- ・母語教育の必要性のところでは子育てにも通じるなと感じました。
- ・まわりの人と話す機会があつて良かったです。
- ・やさしい日本語とティーチャートークは違うとわかりました。
- ・レジメを後で配布されましたが、メモを記入していく上でも先に配布してほしい。(そちらばかり見ている聞いていないからとの理由でしたが、それは一方的で親切ではない)
- ・実際やってみるととても難しいと思いました。主語を飛ばしてしまう事とか、これからしっかり勉強したいと思います。

4 今後聞いてみたいこと

- ・「まねる」も一つの手段と言ってほしい。国際結婚した人で奥さんが日本人だと、旦那がおねえ言葉にんばってしまうエピソードとか・・・そういう話もしてほしい。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第6回)

1 理解度

ア よく理解できた	9人
イ 理解できた	13人
ウ あまり理解できなかった	3人
エ 理解できなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・スライドの説明が大変良かった。
- ・日本語の省略表現・多重表現を指導者が気付くこと、そして、それを基に指導できる
- ・なんとなく使っていた文が明確に分析できた。
- ・わかりやすい。
- ・とても面白かった。
- ・体系的だった。
- ・資料とスクリーンで難しい内容であったがわかりやすく学べた。
- ・学生時代に学習したことを全て忘れ、ただ習慣的に使っていることに驚いています。自身の無知に改めて気が付きました。
- ・少しスピードが早かったです。
- ・わかりやすい説明でした。
- ・"目からうろこ"の日本語の成り立ちのお話でした。熱心に説明してくださりありがとうございました。
- ・文法の重要さが少しわかった。
- ・とても明瞭な話し方でわかりやすかったです。広く深い内容を2時間でやるのは大変ですね。
- ・学生時代に勉強したことを忘れてしまいました。でも、すごい勉強になりました。
- ・難しかった。

2 満足度

ア とても良かった	18人
イ 良かった	7人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・学習者の立場について学ぶ理由が"文法"という手法から(手法を通して)よく理解できました。
- ・とてもわかりやすかった。
- ・手話を教える時照らし合わせて指導するのに参考になった。
- ・具体的な説明で良かったです。
- ・具体的だった。
- ・なかなか理解し生徒に教えることが難しいと思いました。
- ・難しい内容でも言葉がやさしく理解できました。
- ・熱意を感じ素晴らしかったです。
- ・説明明解で眠くならなかった。

3 その他意見

- ・継続して受講したい。
- ・楽しく勉強できたが、もっと時間があつたら良かったのに・・・
- ・これから日本語を教えるのに自信を持って教えられる。
- ・暖房を止めてください。あまりのあたたかさで眠くなります。
- ・具体的な説明で良かったです。
- ・とてもわかりやすかったです。
- ・もっと聞きたかった。
- ・文法についてはもっと回数を増やしてほしいです。2回では足りません。
- ・日常使用する日本語がこんなに難しいものとは思いませんでした。外国人に日本語を教えることの大変さを理解しました。
- ・休憩があつてよかった。これからも入れてもらいたい。
- ・興味深い内容でした。ありがとうございました。
- ・時間がないとは思いますが、ワークショップを通して実感できる経験があるといい

と思います。

4 今後聞いてみたいこと

- ・今まで日本語学習者に「文法」という点から話をすすめたことがなかったので、私自身も無知でした。とても大切なことを教えて頂きうれしかったです。向学心を刺激される2時間でした。ありがとうございました。
- ・また、小学生・中学生の学習者に文法的にはどの程度説明を入れていくと良いかアドバイスをいただきたいと思いました。
- ・私共の勉強不足を感じました。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第7回)

1 理解度

ア よく理解できた	12人
イ 理解できた	16人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・おもしろい！ 手話を教える時そっくり参考にできる。
- ・話術が巧みだった。
- ・お人柄でしょうか。気負わずに講義を聴けたので...
- ・実際にやってみることができた。説明がわかりやすかった。
- ・実践的に教えて頂けたので。
- ・分かり易い説明で、楽しみながら理解できました。
- ・わかりやすい話であった。
- ・説明には大変感激している。
- ・前は難しかったですが、今回は理解し易かったです。
- ・わかりやすい講義でした。楽しかったです。具体物や具体的なお話なのでわかりやすくひきこまれました。
- ・とても魅力的でインタラクティブなクラス運営のヒントだと思いました。日本語教育だけでなく、私達の実際の生活にも使えるような理論だと思いました。また、学習できる機会があることを望みます。
- ・挙例がよよかった。
- ・活気があり楽しかった。

2 満足度

ア とても良かった	18人
イ 良かった	9人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・知りたかった事を学ぶことができた。
- ・自分の考えや意見を語れる場があったので
- ・作業をする中にいくつの言語活動が含まれていることがわかり、とてもおもしろかった。
- ・様々なタスクの具体例がとても参考になりました。教室でも活かしたいと思っています。
- ・タスクをグループで行い楽しかった。
- ・資料の豊富さに満足して、良く解る。
- ・タスクの授業は楽しかった。
- ・予想外の楽しい答えも飛び出し、雰囲気は良くなって良かったと思います。
- ・たくさん資料、すばらしい内容、大学の先生ってすごいと思いました。
- ・内容は難しかったですが、楽しく「タスク」→コミュニケーションの流れを学ぶことができました。
- ・第6回より理解ができました。説明が良かった。
- ・実践的なタスク活動が楽しく、参考になった。
- ・2時間だとかけ足な気が大きい。説明、解説をもっと聴きたかった。
- ・実践的な手法でわかりやすかった。
- ・楽しくワークができたが、論理に遊戯をしているようで、日本語教育にどう活かせるか疑問に感じた。

3 その他意見

- ・先生の講義に聴こえない人が入ってくれたらいいのに...
- ・信大って聴こえない人にとっては、情報保障・人権の面で狭い。あきらめて他の大学へ行っただけなので...
- ・もっと時間がほしかった。
- ・機会があればぜひお話を伺いたと思います。
- ・タスクの大切さがわかりました。

- ・機会があれば坂口先生の講義を受けたいと思っております。
- ・タスクの授業の実践をあと埋まっていない日程に入れてより発展的授業を聞きたいものです。
- ・ありがとうございました。
- ・二回ともあきることのないような流れで、やさしい言葉で授業してくださり、大変楽しかったです。先生のファンになりました。(←おいしいお酒を飲んでください) また、先生のお話を聞ける機会を楽しみにしています。
- ・2回だけで残念です。
- ・週1回ボランティアで同じ人を担当していますが、今日やったタスクのワークを取り入れるのが課題となります。でも、難しい……
- ・とても和気あいあいでおもしろかったです。となり同志での会話はいいですね。
- ・これから日本語を教えてみたいと思っている人向けのおすすめの本(参考図書)のリストがあると助かります。
- ・前回教えていただいた日本語の文法についてもっと知りたかった。
- ・外国人に対して、この方法を用いることがなかなか難しく(ボランティアにとっては)

4 今後聞いてみたいこと

- ・聴講生として信大へ入れますか？
- ・もっと実践的な具体的な内容でお話が伺える場があったらと思います。
- ・具体的な指導方法をもっと知りたい。
- ・マンツーマンで日本語を教える際の、タスク、エクササイズの選び方、進め方を知りたい！と思いました。
- ・タスクを使う具体的意義と効果、どういう風にタスクを実際の授業に組み入れていくか。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第8回)

※講師の佐藤さんが作成したアンケートを実施

1 日本語ボランティアの経験は・・・

- A 現在、教室で教えている 24人
 どこで 中央公民館 9人
 庄内公民館 6人
 日赤乳児院 2人
 塩尻市 3人
 学校など 5人
 記入なし 1人
 何年くらい 10～12年 2人 7年～8年 1人 4年～6年 2人
 3年～4年 2人 1年～2年 4人 6カ月～1年 6人
 6カ月未満 4人 記入なし 3人
- B 以前教えたことがある 3人
 どこで 大阪・東京 1人
 個人 1人
 神戸 1人
 何年くらい 5年 1人 半年 2人
- C 経験はないが、今後日本語ボランティアをやってみたい 7人
- D 活動する予定はない 2人
- E 無回答 3人

2 本日の講座の感想をお書きください

- ・具体的で良かった
- ・実務経験者としての実地に即した説明は大変分り易く、又、興味深いものでした。
- ・何気なく使っている、日本語の体系について理解できた。教える立場として重要なこと(ポイント)が理解できた。
- ・日本語の文法をあらためて勉強することになり、大変興味深い話でした。
- ・参加者全員に机を用意してほしいです。
- ・自分で考えたり、話したりする時間があり、身についた気がします。
- ・テンポよく互いの話し合いも入れて良かったです。
- ・学生時代に文法の基礎を習った筈なのですが、すっかり忘れ、理論的に説明することができないので受講者から質問された場合、答えられないケースがあり戸惑っています。予習などするのですが、つきつめていくとわからないことが多いなと思っています。
- ・無経験からなので助かります。
- ・「て」形のグループ1・2・3が理解できませんでした。(該当の講義を欠席したため)
- ・大変わかりやすいと思いました。私は7月の開所式の時より、初めてのボランティアを始めましたが、全く初心者の者にとってはよかったと思いました。
- ・教室で楽しく教えるコツを伝授いただき、すぐ役立たせていただきます。
- ・とてもわかりやすく良かったです。外国の方を教えていると濁音や半濁音が難しいのですが、手をたいていって拍を教えることはとても参考になりました。
- ・たくさんおみやげをいただきました。ありがとうございました。チラシも捨てずに集めてみます！
- ・専門的な難しい単語がなく、とてもわかりやすかったです。
- ・どうもありがとうございました(個人的には用があり前半は殆ど聞けず、残念でした)やわらかい雰囲気でも多くとても理解し易かったです。今後の参考にさせていただこうと思います。
- ・説明ひとつひとつがとてもわかりやすかったです。すばらしい話術に引き込まれました。人をひきつける力・・・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・大変分り易くて、実践的でよい解説です。
- ・よく理解できました。
- ・わかりやすく、楽しく学ばせていただきました。
- ・日本語について知らなかったこと、または知っていたことについて整理することができました。
- ・めっちゃわかりやすい。特に先生とボランティアの違いをはっきり言ってくれた所はほっとしました。参加者の中には勘違いしている人もいるので・・・
- ・スピードはちょうど良かったと思います。具体的な教え方も交えながらわかりやすかったです。
- ・わかりやすく、実践的な内容で良かったです。
- ・自分で書き込む形のレジュメ大好きです。パワーポイントを使わずホワイトボードを使っていたい

たのもうれしかったです。

- ・毎回学生の頃を思い出しながら考えています。わかったような？って感じです。「最後にテストがあります」「ここテストにです」なんて言わないでください。
- ・具体的な教え方を習い、余計にこの仕事の難しさを感じはじめています。カタログを使って”どんな文型？”と聞かれ、質問の意味さえつかめなかった。復習してなかったことを反省しています。
- ・とてもわかりやすく勉強になりました。生活図鑑カードはとてもいいレリアアだなと思います。裏のコメント説明も勉強になる。
- ・非常にわかりやすくそして具体物、カード等の使用等非常に参考になりました。てきぱきと明瞭、とても良い授業でした。ありがとうございました。
- ・熱心に教えて下さりありがとうございました。限られた時間の中で伝えたいという思いがよくわかりました。
- ・とても言葉がきれいではっきりとわかりやすく楽しかったです。佐藤先生の教室はとても楽しいのですね。
- ・実践的な取り組み方が少々わかって良かった。生教材も利用方法等
- ・とても具体的で良かったと思います。できましたら、もう少しゆっくりお話しください。
- ・ありがとうございました。楽しく学習できました。私の担当している日本語の学習者にもこのような楽しい気持ちで学習していただけるように工夫したいと思いました。

3 質問があればお書きください。次回、個別もしくは講座内でお答えします。

- ・教室でどの程度の個人的に話しに入って良いか、どの程度生活相談に乗ってよいかいつも悩んでいます。
- ・仲のよい人とのコミュニケーションのために「ます形」だけでなく、会話の形を教えて欲しいと言われます。学習者のレベルは、みんなの日本語10課ぐらいです。「じゃん」とか「だよね」とか「オレ」とか教えてもいいものでしょうか？
- ・テキストによって違う言葉 ex「じゃ〜」「〜では」や「なんで」「なにで」等ありますが、学習者は混乱しませんか？ 質問が出たときにどのように説明したらよいのでしょうか？
- ・前半の(はじめにの) ()の答えを教えていただければありがたいです。
- ・ふりがなを漢字の下に書く？ これで良いのでしょうか？ 日本で一般的に慣例として必ず上または右側(縦書きの場合)に書く。学習者には、誤解を与えない方が良いと思います。
- ・「こそあ」の概念のない「中国語」「英語」を母語とする学習者に教えるコツや注意すべきことは何でしょうか？
- ・「て形」で「起きます → 起きて」2グループですよ。
- ・佐藤先生は「中国語」に御堪能でいらっしゃると思いますが、中国人学習者に対しお世話をなさる時「間接法」をお採りになりますか？ (講師がその学習者とその母語でほぼ意思疎通が可能な時)
- ・周辺教材のひとつとして「マンガ」はOKですか？
- ・日本語学習の場とサロンの組み合わせがあるとして、日本の休日や正月イベントを入れるとかの線引きはどこまででしょうか？ (英語教室のイメージなのですが、いつもは英会話・月に1回はクリスマスパーティーとかイースターとかをもじって、いつもは日本語支援、月に1回は「文化の日」についてとか、それとも完全に分けたほうがいいですか？ (サロンはサロン、学習は学習として)
- ・アレ、ソレ、コレ(カタカナだとマイナスの意味で使うと教えています。OKですか？)
例「うちのアレはね・・・けちなんだから飲みにいきたいのに・・・」とか
- ・「過去」の反対が「現在」ではなく「非過去」といわれ説明されたのですが、その時は「う〜ん」と「表」の答えを考えていたので、佐藤先生の話が自分の中に入ってこず、聞き逃してしまいました。すみません。その説明をぜひもう一度お願いします。
- ・素人なので、教えておられる方はわかっておられると思うのですが、「有声音」「無声音」「有気音」「無気音」の説明をお願いいたします・・・すみません。テキストを購入して調べれば良いと思うのですが、すみません。
- ・今回の講座を受けただけではとても教えられる状態にはなっていません。今後、日本語教室に関わるとしたら、継続的にどんなことをしていっていいのか(学習も含めて)お話いただけたらと思います。また、すでに経験を積まれている方々は、どのようにスキルアップを図っているのか、共有されているのか知りたいです。
- ・問題集はどのくらいの割で利用したらいいですか。
- ・問題を解けばかなり解けるが、会話がもうひとつ上達しないが、どんな風にしたら(出来るだけ会話をするようにしているが)良いですか。

4 次回以降の講座で取り上げて欲しい内容(項目)があれば、お書きください。

- ・要望は特にありません。失敗した事、成果が上がった事例等のお話を聞かせてください。
- ・「リ → っ」というが、「かります → かりて」になる。この関係がよくわからなかった。
- ・第1日目のプリントNO. 4の質問と誤用の解答をお願いいたします。
- ・松本市内の日本語教室の特徴、違いを教えてください。
- ・日本語以外で理科とか社会を教えて欲しいとの希望があります。問題を解く上で日本語を読めて理

解することが必要となりますが、楽しく学んでもらえるやり方はございますか？

- ・楽しみにしております。
- ・8時間では短いですが、初心者で毎回悩みながらボランティアをしているので、なるべく沢山のことを教えていただけたらと思っています。楽しみに勉強させてもらいます。よろしくお願いします。
- ・次回は受講できないので、資料だけでもいただければと思います。
- ・中級文型の微妙なニュアンスの教え方
- ・教材を使って(例えば「みんなの日本語」)その教え方を具体的に知りたい。
- ・とても思いつくほどのレベルではないので…。教えていただいた事をがんばって吸収していきたいと…。できるかな～。
- ・今までの資料をください。
- ・授受表現
- ・ボランティアの教室を見ていてテキスト本を読んで入っていくことを多くみられます。導入の仕方の例をいろいろと講義してほしい。
- ・一回の授業の展開について、どこか例を上げて時間配分、工夫などをお願いいたします。
- ・発音について日々の練習など国によっての工夫など

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第9回)

※講師の佐藤さんが作成したアンケートを実施

1 本日の講座の感想をお書きください

- ・今回は短時間しか参加できず残念でした。
- ・だんだん難しくなっていっぱいっぱいです。
- ・先生の講座はわかりやすく楽しいです。すぐ教えてみたい気持ちになります。
- ・「教え方の流れ」よく理解でき大変参考になりました。教える側の一方的説明、自己満足におちいらぬ様に注意して参ります。誤りを直す時の心配り、大切なことだと思いました。
- ・書き込み式でわかりやすかった。レジメ上でメモれて効率的だった。
- ・テキストの使い方についておもしろかったです。私の場合テキストはあまり使いません。主に「すぐ使える」ということで、その日その日違うので…。その日受講生が「知りたい」とネタを持ってくるので、それにあわせてという感じで進めていました。
- ・実際の授業で早速やってみよう(授業の流れのところなど)ちいう内容がありありがたかったです。
- ・わかりやすかったです。日本語は難しいなあとあらためて感じました。
- ・具体的でわかりやすかったです。(初めて参加しました)きちんと学習してみたいと思いました。
- ・日本語改めて難しいなと思いましたが、わかりやすい話で理解ができました。
- ・非常にわかり易いこれからの指針として役立っています。
- ・言葉の誤用について現実に使っている場合かなり誤って使用しているケースが多いと感じました。会話では殆ど理解してしまうためそれ程おかしく感じないのかも知れません。人に教える場合の難しさを感じました。
- ・きれいな声、言葉で楽しく受講できました。
- ・大変参考になりました。
- ・授受表現の説明がわかりやすく勉強になりました。
- ・本日もありがとうございました。講座に出るたびに改めて指導法のテクニック、ポイントなど考えさせられます。本当に勉強になります。
- ・明白了嗎?とは教師側が言っではいけないと教わり、感銘を受けた。
- ・わかり易くてよかった。
- ・たいへん参考になり、興味深く拝聴しました。初級を教えてもらいたいです。
- ・初級でも学習者に教えるためには自分自身にしっかり身についていなければならないことを痛切に感じます。勉強不足ですね。
- ・もう少し時間が欲しかった。
- ・講座自体はわかりやすかった。ただ、実際に教えている・教えた経験のある人向けだと思った。初級の項目がざっとでも頭に入っていないと感う感じになることがあった。
- ・私は今夏よりボランティアとして始めたばかりなので、今回の講座の内容のように初級を希望します。
- ・丁寧な講義で良かったです。ありがとうございました。
- ・日本人であつてもつい誤って使ってしまう言葉を教えてもらいました。教えることの難しさを知りました。
- ・頭がさびついているのでついていくのにちょっと必死でした。でもきいて面白内容ばかりでした。
- ・私には少しハイスピードですが、息つく間もなく必死です。この上指名されたら…と思ひながら…。
- ・授受表現の出る順序の理由が理解できました。授業の場がれのところは大変参考になりました。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・前回質問に対応していただきありがとうございました。「こそあ」本、勉強させてください。来週お返しします。
- ・ウーん難しい。難しくてわかりません。トホホ…。「メリーさんは私の妹に…」なぜいけないのでしょうか。「妹から」ならいいのですか? 「やる」という表現もあまり使った事がないのですが…。みなさんのように実際にまだ教えてあげていないからだと思うのですが…。ひとえに、私が「真っ白の白紙」だからなのですが…。
- ・とても勉強になりました。「授受表現」は私にとっても難しい表現です。よく間違っ使っています。今回の講座を聞いて、とても理解ができました。特に「わたしグループ」についての説明は「なるほど」と思いました。

2 質問があればお書きください。次回、個別もしくは講座内でお答えします。

- ・「文化授業」について 毎週日曜日2時間の勉強会に於いて毎回「この一週間生活習慣など不明、理解できなかった」ことを学習者に発表してもらい既に知っている人がいたら説明してもらいます。(私から補足もします。)誰も知らなかった場合、私から説明し理解を得るようにしています。「方言」「神社の祭典」「お盆」…等でした。
- ・動詞のグループ分けがまだよくわかりません。どうしてグループ分けをする必要があるのでしょうか。
- ・学習者に初めて文法などを教えることを「入れる」と使いますが、私は感じ悪く思います。一般的な言葉なのでしょうか?(物に対して使う言葉だと思いますので…)
- ・質問というか経験上困ったことなのですが…。半年ほど70歳の米国女性を教えたことがあります。埼玉から長野に来た方でしたが、埼玉で教わっていたテキストをそのまま使いたいということで、

「Jaoanese for Everyone」という本だったような・・・(学研)。説明が全て英語で書かれていました。使いづらかったです。彼女の授業は英会話教室のようになり年上の方なので日本語を使わせると言うことがむずかしかったです。プライドも高い方でした。「聞いていて言っていることは大体わかる」と言っていました。彼女から発話(日本語で)することはなく・・・どうすればよかったのか、もっと良い授業方法があったのではないかと今でも心に残っています。

- ・クラス(複数人)に対してと、マンツーマンで教える際に注意すべきことは何でしょうか？ちがいのうか。
- ・先週の日曜日、庄内教室に伺って実際に学んでおられるのを見学させてもらい、テキストを見せてもらいました。その時の「素朴な疑問」L24か25あたり、「雨がふったら・・・」これって口語表現ですよね。「雨がふれば」でなくていいのですか？ あくまでも「会話ができるように・・・」という前提のもとでのレクチャアなので、テキストも「口語体表現」でいいわけでしょうか？「やる」という表現といい、なにか少し”びみょう”な印象を受けてしまいます。テキストに「むずかしい」と書いてありましたが、「むづかしい」ではなかったでしたっけ・・・。先生が話して下さいましたように、「あれ？」と思いはじめると何だかみんなあやしくわからなくなってしまうようで・・・。
- ・「立って食べる」と「立っているまま食べる」とはどう違うのですか？

3 次回以降の講座で取り上げて欲しい内容(項目)があれば、お書きください。

- ・文法的なことは悩むことが多いので回数を増やしていただきたいと思います。
- ・「は」「が」の教え方をお願いします。「象は鼻が長い。」を例に解説しても、私の教え方が悪いのかなかなか理解が得られません。(「象の鼻は(が)長い。」理解してもらい易い。)
- ・「みんなの日本語初級」の中の何課か取り上げて実際にどのように進めるかやってみて頂きたい。
- ・もっと人数を多く参加できると良い。
- ・受験対策のポイントがあれば？
- ・学習者が分かったかどうかの判断を会話、練習帳の書き込み等でとらえますが、先生自身こんな判断をしていますよというものがありませんでしたら教えてください。文型別又はどの文型にも共通するものがありますか？
- ・まだ初心者マークの私です。このまま初級向けの講座をお願いしたい。
- ・初級をじっくり学びたいです。
- ・ぜひ次回に初級の指導(学習者への)実演をやっていただきたいのですが。(「やり、もらい」で15分位)

4 日本語ボランティアをなさっている方にお聞きします。これまでに担当したことのあるクラスのレベルを教えてください。(複数回答可)

入門(文字・表記・数・あいさつなど)	14人
初級前半(『みんなの日本語初級Ⅰ』レベル、もしくは旧・日能試4級レベルまで)	21人
初級後半(『みんなの日本語初級Ⅱ』レベル、もしくは旧・日能試3級レベルまで)	10人
中級以上	4人
その他(会話クラスを担当)	1人

1 本日の講座の感想をお書きください

- ・丁寧でわかりやすかったです。
- ・作業がたくさんあって楽しかったです。参考図書の紹介もありがたかったです。人生のベテランの方々と勉強すると、私にはおもいつかない尊敬の名詞の形がどんどん出てきておもしろかったです。私は本当に若輩者だと思いました。
- ・書き込み式のレジメ使用でわかりやすかった。
- ・前回ほとんど勉強する時間がなかったため不安でしたが、無事に終え一安心です。どうもありがとうございました。
- ・敬語の指導法良く理解できました。
- ・本日もありがとうございました。尊敬・謙譲語は本当に難しいですね。本日の講義で、ずい分整理整頓出来ました。すぐに実践しないと忘れてしまいそうです。
- ・日本人の自分でも迷ってしまうような・・・難しい項目でした。これを日本語学習者はどうやって覚えるのだろう?と思いました。規則性を教えて頂き勉強になりました。
- ・敬語表現の理解手強いですね。頭が痛い。
- ・ブラッシュアップが必要と痛感しました。さらに勉強していきます。
- ・尊敬語、謙譲語等私自身もうまく使えていない部分があり、参考になりました。外国の方々以下のレベルかなと思ったりしました。
- ・指名されなかったので安心してゆったりとした気持ちで受講できました。
- ・非常に参考になりました。
- ・今日は遅くなって本当にすみませんでした。だんだんと難しくなっていきますが、大事なことをガンガン教えていただき、毎回感激です。来週も遅くなりますが、伺いたいと思っておりますので・・・申し訳ありません。
- ・今回わかりやすくて良かったです。特にアンケートを元にして指導するのは「ああそうか～」とスッキリするので。

2 質問があればお書きください。次回、個別もしくは講座内でお答えします。

- ・私は420時間の授業を受けた時先生から、可能形などは現在は「飲める・食べれる」と「ら」抜きで使われる事が多いから両方教えてもいいと言われました。特に会話の中では「ら」抜きで使っていますのどうしますか。
- ・尊敬語と謙譲語などは学習者(例えば中学生)にとって大変難しい場合があります。今どうしようかと悩んでいます。将来要るかもしれないし、入れた方がいいのでしょうか。
- ・「おつかれさまでした」は「つかれ」という名詞に「お～さま」の接辞をつけて尊敬語にして、過去をあらわす丁寧語「でした」をつけたあいさつです。仕事や作業が終わった時に言います。相手の「つかれ」をいたわります。という説明は正しいですか?
- ・「社長がご説明になりました」という文もあるので、尊敬語も謙譲語も同様「おorご+Vます形+になる」という規則があるような気がするのですが・・・? Vが和語か漢語かの違いでは?
- ・”擬態語”の質問や学習要求を受けたため目下学習中であります。「うっかり」「あっさり」「うろうろ」「いらいら」etcであります。対策としてはインターネットから拾った”テキスト””まんが”等を利用してありますが・・・。
- ・動詞の分類で「要ります」は何グループでしょうか?
- ・文科省の敬語分類では、尊敬/謙譲Ⅰ、尊敬/謙譲Ⅱ、丁寧、美化を理解していますが、今日の説明との差異や指導の仕方の違い(または同じ)を教えてください。
- ・敬語に使役の表現が混ざらないようにすればよいのか教えてください。
- ・「離婚してください。おひまをいただきます。」これは離婚するときのセリフですが、どう説明しますか?
⇒重敬語 時代遅れの言葉か・・・。格のある家柄が使うものか・・・。

3 次回の講座で取り上げて欲しい内容(項目)があれば、お書きください。

- ・どんな文法項目でもよいので、実際の授業(模擬授業)、特に導入部分を拝見できたらうれしいです。
- ・初級 ⇒ 中級への移行時期の学習者の能力判定方法
- ・敬語についてもう少し詳しく知りたい。
- ・「どこへ」と「どこに」の違いは? 距離ですか? 目的がはっきりしている、あいまいの違いですか?

4 (中上級を教えていらっしゃる方にお聞きします。)

- 今、実際に困っていらっしゃることはどんなことですか。短時間であっても可能な限り次回講座に反映させたいと思いますので、ぜひお書きください。
- ・「は」「が」についての資料をご用意いただきましてありがとうございました。心よりお礼申し上げます。活用させていただきます。

- ・学習者には社会人、家庭人が多く、彼らの耳から入った生活言葉(日本人の会話)について質問を受けます。

～しちゃった(してしまった) ～ちゃあ(しては) ～のは、というのは(ことは)
そりゃあ(それは)

語尾を言い切らない省略した文章、会話を正確な日本語に直して説明していますが・・・。

- ・学習者のレベルを把握するにはどうすればよいのでしょうか？ 例えば初級なら「～て形が完璧に作れる」とか、ある程度の判断基準になる項目があげられるのなら知りたいです。

※講師の佐藤さんが作成したアンケートを実施

1 本日の講座の感想をお書きください

- ・たいへん参考になりました。質問にもよくお答えいただきありがとうございました。実践してみます。
- ・具体性があり良かった。
- ・小生のアンケート質問にご回答いただきましてありがとうございました。
- ・学習者が基礎から外れた用件を質問してきがちですが、その時は ①基本的な正しい日本語を学ぶことを優先して学習・理解してもらい ②その上で必要な場合或は理解可能なレベルの場合に垂流として学ばせることが良く理解できました。
- ・最近教えていないレベルを徐々に勉強し、とても新鮮でした。日本語の奥深さを毎回実感しています。準備も大変だと思います。いつもありがとうございます。
- ・丁寧な説明でわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・今回は内容が濃くて良かったです。手話を教える講師の立場で参考になるのが一杯ありました。4回続けてお疲れさまでした。大阪にいたときは聴こえない外国人が多かったので教えられたけど松本はゼロですね。年配の方は(男性 教える方法で覚えさせるばかりやると質問した人 毎回講師をクレーマーで困らせる おつかれさま...)頭が固いので、年をとっても常に頭を柔らかくする必要があるのです。いつもいつもワクワク新しいコトバを探して教えていきたいです。
- ・わかりやすかった。
- ・よく学習者に発話させるようにと言われてきましたが、具体的にはどうしたらいいかわからず、「教師からの説明」と「学習者に下を向かせて読ませる」をくりかえしてきたように思います。今日の口頭練習の存在は知っていましたが、実際に運用する様子を見せてもらい、今度からやってみようと思っています。早く実践したくなってきました。ありがとうございます。
- ・具体的な指導方法があり、たいへん勉強になりました。ありがとうございました！
- ・より実践的な導入の仕方、授業の流れを示して頂き、とてもわかりやすく、とり入れやすく、大変勉強になりました。日能試についてもおおよその内容を知ることができ(今まで全く知りませんでした！)とてもありがたかったです。4回を通じて「複雑な文法知識をふまえながらもシンプルに教える」ということの大切さを知れました。(佐藤先生は私たちにも対してもそのような姿勢で話して頂き、とてもわかりやすかったなあと思います。)どうもありがとうございました。また、先生のお話を聞く機会があればぜひ参加します！
- ・初めての講座でしたが、大変役に立ちました。
- ・教え方のパターン、教えることの難しさが、よくわかりました。
- ・丁寧に質問に答えていただきありがとうございました。有料の日本語講座(お金を払っても勉強したい人)が開催できればいいですね。
- ・具体的な内容でわかりやすく良かったです。
- ・ボランティアのあり方が外国の参加者のニーズにどの点で合致するのか線引きが難しいと思いました。私としては、言葉は文化だと思しますので、日本の文化等理解してもらいたいと気持ちが多分にありますが、それだけでは話すことにつながっていかない、やはり学校形式で教えた方が良いのか... それには専門的な知識が必要のようですし、ボランティアのあり方に迷いがあります。基本的には楽しく、また、自分も成長出来ればと考えていますが...
- ・具体的にわかりやすかったです。特にN1～N5の説明がためになりました。
- ・わかりやすかった。要点がよくわかった。
- ・疑問がある時、それを身近に聞ける場が必要だということを改めて感じました。独学は厳しいですから、実践的な学びの場としてもっと時間が欲しいと思いました。
- ・とてもわかりやすい説明で、大変勉強になりました。
- ・これからも是非とも継続してお願いいたします。特に佐藤先生の教えるを請うにはどうすればよろしいのでしょうか。どちらに伺えばそういう機会を与えていただけるのでしょうか。是非とも、もう少し腰を据えて、じっくり継続して教えていただきたいのですが...。佐藤先生のように、中味のつまった指導者を大切に、次の受講者たちを育てていただけたらと思います。是非とも少しずつ継続して教わっていきたいです。
- ・学習者の立場になってみるというのは、学習者の視点を考える上で参考になりました。自分が英語を勉強する時のことを思い出させてもらったのも良かったです。4回の講座、面白かったです。ありがとうございました。
- ・じっくり内省できた4日間となりました。ありがとうございました。

2 質問があればお書きください。

(回答は、次の回の講座の時に手紙にてお渡しします。メールアドレスを書いていただいてもけっこうです。)

- ・生活重点でいくのか、文法等を優先するのか
- ・一人ひとり差があり戸惑っています。何か良い方法ありますか
- ・暗記させる動機付けはどのようにすればよいか
- ・日本相撲協会の外国人力士がテレビなどでインタビューに答えて流暢な日本語を使って話します。そのレベルに達するまでの努力があったとは思いますが、彼らの生活環境がそうさせるのでしょうか？(相

撲部屋)、昨今はモンゴル出身が比較的多く(欧州系の力士より)モンゴル系の方が日本語レベルが高いと思います。それはどこに起因するのでしょうか？ 今後の指導に何か役立つ事がありましたら教えてください。

- ・大切なことは紙に書いて渡した方がよいでしょうか(こちらは大切だと思ってもメモをとっていないので)
- ・ラジオ、テレビのニュース等で「～したため～した」という表現があるが(～したため に統一されているように思うが)、「～したので～した」とどう違うのでしょうか。
- ・今すぐ質問はありませんが、思いついたら先生にメールします。

3 今後、NPOが「日本語の教え方」の講座を開いた場合、参加してみたいと思いますか。

はい 26人

いいえ 0人

○希望する内容

- ・コースデザイン、カリキュラム構成、シラバス設定等の適切な作り方(学習者レベルによりだいぶ異なると思いますが) 良い例、悪い例
- ・春休み連日(今年のような)は困難
- ・中級、上級の指導法
- ・そちらが企画した内容で
- ・模擬授業までやってみたい
- ・厳しい現状の中でのボランティアです。是非無料でお願いします。
- ・私はサロン形式の教室を希望します。交流を広く取りたいです。
- ・初めてボランティアとして関わる場合、最低限度身につけておかなくてはいけない事は何か。そのために自分が何をしなければならないか 具体的に段階を示して教えてほしい。
- ・継続的に年1回位受講できればと考えています。
- ・文法を詳しく教えてほしい。
- ・実践的な内容
- ・「みんなの日本語」を使って実演
- ・タスクを使用した問題練習(中上級者向け)
- ・今回と同様の内容が良いが、知識を得ることに精一杯な状態。実践につなげる方法を増やしていただきたい。研修日が土曜になっているため参加できなかったスタッフが多い。日曜日の開講はいかがでしょうか。
- ・全くの初心者から初級の学習者を対象とした内容
- ・日本語を教える基本、日本語の初級の教え方をくわしく
- ・是非ともこれからも継続してお願いいたします。

1 理解度

ア よく理解できた	3人
イ 理解できた	5人
ウ あまり理解できなかった	3人
エ 理解できなかった	0人
無回答	0人

出された意見

・お話はよくわかったし、資料もありがたかったのですが、私の知識が足りなさすぎました。

・経験豊かな話で分かりやすい。

・「生活言語」と「学習言語」とはどのように違うか？ 質問者への回答である程度は理解しました。

・「サバイバル日本語から始める」とは？

・多様な状況はわかりました。「原因の究明」「対策の構築」「対策の実施」⇒ボランティアの力では如何とも…。

・自分の体調不良のため(あまり理解できなかった。)

・現状と教育者(先生)が、家庭状況を知らない、現場を知らないのはやばい。命に関わることなのに…。

2 満足度

ア とても良かった	2人
イ 良かった	6人
ウ あまり良くなかった	2人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

出された意見

・疑問が解消された。

・自分自身の体調不良、睡眠不足で集中出来なかった(ため、あまり良くなかった)

・情報提供としては普通

3 その他意見

・子どもの日本語支援に関わらせていただいて、その楽しさや目の前のことだけに精一杯になりがちの中、改めて、外国由来の子どもたちが抱える問題、苦悩を考え直すよい時間となりました。(シリアスで心苦しくもあるのですが現状ですものね。)

・数年前、子どもたちのためにアメリカ、ロスの移民の子のためのサポートセンターへ視察に行きました。ものすごく発展していて充実していてびっくりしました。時間あればそのサポートセンターのシステムを松本に取り入れて活かせるかどうか話してみたいです。

・講義の時間配分へのご配慮をよろしくお願いします。

・資料をしっかりと読み学習したい。

4 今後聞いてみたいこと

・今回の講座で日本語の教え方について初めて学びました。以前、関西にて外国籍児童向けサポーターの研修を受けて学校に入った経験もありますが、日本語を教えていませんでした。これから日本語の教え方を学び、いずれ学校で支援員として活動してみたいと考えていますが、どの程度の日本語を教える力が必要ですか？他にどのようなスキルを身につける必要がありますか？

・今後制度が整えば支援員から介助員として(の身分を確立させる)なら、もっと早く対処できるのでは。子どもたちは成長し続けるのだから。支援員としては限界があるものが、介助員としてOK可能性が広がるはず。そのためには子どもたちを社会障害または言語障害として認定するべき。

・私も外国籍の方、特に子どもの教育に関して地域(県・市町村)によって大きな差がある事には疑問がありましたし、その点で松本市はすごく遅れていることにがっかりしています。今現在の松本市の考え、動きなどが前向きなものなのかどうかだけでも伺いたいところです。(期待も込めて…)

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第13回)

1 理解度

ア よく理解できた	6人
イ 理解できた	5人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	0人

出された意見

- ・実際の本の内容を見せて下さり、良くわかりました。
- ・未経験なので、どんなテキストがあるかということがわかってよかったです。資料がひとつひとつについているのも良かったです。
- ・教材を実際に目にして、日本語ボランティアの現実が少しわかりました。

2 満足度

ア とても良かった	6人
イ 良かった	5人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

- ・たくさんの手づくり教材、たいへん参考になります。
- ・未経験のため、全体像と言うかだいたいどのようなものかということすら全く分からなかったので授業風景がおぼろげながら想像できるようになりました。

3 その他意見

- ・わかりやすく、気分も変わりながら学ぶことができました。
- ・多くの教材を前にすると、どれを使ってよいか(どれも良く思えて)迷うことがありましたが、今回の講座で基本的な教材の整理と、また、これから使ってみたいと思う新しい教材が自分の中で整理でき、とてもありがたかったです。
- ・使い方は初心者には難しいと思った。絵カードの使い方やどう接していくか、関わっていくかは、非常に勉強になりました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・子どもへの支援は短期間が多いとお話がありましたが、1人の子どもに対してどのくらいの期間の支援をすることが多いのか教えてください。(数か月または1年など)

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第14回)

1 理解度

ア よく理解できた	7人
イ 理解できた	4人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・栗林先生の講義は具体的で良く理解ができました。
- ・古橋さんの、栗林さんの、もさすが現場数を踏んでいるだけにわかりやすかった(机上だけではない)。子どもも見えていたので、子どもがわかる→誰でもわかるということですね。
- ・実際に授業をしてもらったので細部にわたり理解しやすかった。
- ・手作りカードのパソコンの字体は何を使えばいいですか？教えてください。「ゴシック体」は悪い例として出ましたが、良く聞こえませんでした。

2 満足度

ア とても良かった	8人
イ 良かった	3人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・教案事例良くわかりました。演技も！子どもたちのことを良く見ていますね。さすがです。
- ・実践ですぐに使えるローモデル、背景等良かった。
- ・指示の出し方、ジェスチャー、カードなど
- ・実際の授業内容を想像することができた。また、子どもの背景をよく理解し、支援することが大切であること、注意すべき点などとても参考になった。
- ・教材例や模擬授業などで情報の入手もできましたし、イメージも広がりました。
- ・たくさんの教材にふれることができ良かったです。

3 その他意見

- ・模擬授業から参加しました。わかりやすく具体的で「さすがだなあ」と。
- ・「ピンポン」 正解を伝える時に適していますか？「ニャーオ」 日本でしか理解し得ない擬音語ではないでしょうか？「せーの」？
- ・いちから(最初から)日本語だけの方が効果的ということなのですね。わからないところが出たら、サポート的に英語など使っていくのは、かえって上達を妨げるのでしょうか？(できるだけ、絵とか視覚的にした方がいいですか？)
- ・とても参考になりました。どうもありがとうございました。模擬授業はテンポが良くて楽しかったです。
- ・(模擬授業で)生徒役の人がうまくておどろきました。ジェスチャーで活動を指示していたのが印象的でした。ほかに、たくさんヒントがちりばめられていて、とても参考になりました。準備と練習に感謝します。心から。
- ・デモレッスンはメリハリがきいていて、とても良かったです。良いレッスンをするためには準備がとても大切だということ、講師がよくわかっていることが、とても大切だとわかりました。ありがとうございました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・ぜひ、現場を見たいです。聴こえない外国の子どもさんがいたら必ず私に連絡してください。サポートします。アメリカ手話、韓国手話、中国手話OKです。
- ・安曇野市では、どんなことが出来るか、活動している団体等講座終了までに情報を伝えていただけたらありがたいです。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第15回)

1 理解度

ア よく理解できた	11人
イ 理解できた	5人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・特に春原先生の講義、良く理解できた。
- ・それぞれの教室のやり方や良いところを知ることができスライド等も様子がよくわかり良かったです。
- ・各教室の様子がよくわかりました。

2 満足度

ア とても良かった	8人
イ 良かった	8人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・熱心さが伝わってきた。
- ・特に春原先生の講義、良く理解できた。
- ・参加してみたいと思っても様子がわからないことが不安なので、各教室の紹介はとても良かったです。来週も楽しみにしております。
- ・運営の仕方など参考になった。
- ・それぞれの活動がわかりやすかった。
- ・以前すでにお聞きした情報がかなり重複していたような？気がしました。

3 その他意見

- ・昨日の市民タイムスに安曇野市の教室の紹介が載っていましたが、松本市の養成講座を出ていて、安曇野市の教室に参加の申し込みをしても良いでしょうか？
- ・松本市内でどのかの教室のお手伝いの話がなかったら安曇野市へ行ってみたいです。
- ・講座終了の証明書のようなものは出してもらえるのでしょうか。
- ・二つの公民館活動状況はわかったが、一方的な聴くだけはづらい。
- ・他の教室の様子が良くわかった。
- ・どうもありがとうございました。

4 今後聞いてみたいこと・勉強してみたいこと

- ・まだ勉強不足ですが、いずれ自分で教室を開くことはできるでしょうか？
- ・カルチャースクールのような多目的な活動を含めて楽しい教室を作りたいと希望していますが可能でしょうか？
- ・学習実務における経験(成功、失敗、喜び、悲しみ)などお聞きしたいです。
- ・「4つのかべ」についてご教授ください。
- ・日本語を教えるにあたり
 - ①授業の組み立て方 → 例文の作り方、抽象的な事項の扱い方
 - ②ボランティアスタッフが自分でどのように勉強していくとよいか
- ・について、勉強する機会があるとうれしいです。「日本語教育」についてより詳しく聞きたいです。
- ・具体的な教え方や工夫などを勉強したいです。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果(第16回)

1 理解度

ア よく理解できた	6人
イ 理解できた	6人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・各教室の様子がよくわかりました。
- ・色々な教室の様子がわかってよかったです。
- ・最新情報を得られた。
- ・具体的な活動を知ることができた。
- ・様々な考え方で運営していることがよく理解できた。

2 満足度

ア とても良かった	6人
イ 良かった	6人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
無回答	1人

出された意見

- ・できる限り色々な教室のボランティアをしたいという気持ちがありますので、様子が知れたことはありがたかったです。
- ・それぞれ特徴のある話が聞けた。

3 その他意見

- ・教える方に教師あるいは資格を持った方が多いようですが、全く関わりのなかった私にとってはボランティアの意味が迷うことがあります。
- ・自分が参加している講座のことも客観的に聞けて良かったです。
- ・どうもありがとうございました。

4 今後聞いてみたいこと・勉強してみたいこと

- ・教師経験がない者にとってもなにか貢献できることがあるかと思うが・・・専門的な知識を有する方あるいは公務員にあった方々とはちがった部分を見出したいと思いました。

5 この講座はあなたの活動に対して役立ったと思いますか？

ア とても役立った	8人
イ 少し役立った	1人
ウ あまり役立たなかった	0人
エ ほとんど役立たなかった	0人
無回答	4人

出された意見

- ・個人的には模擬授業が一番役に立ちました。

6 日本語ボランティア活動をしていない方にお聞きします。講座終了後、日本語ボランティア活動(教室や講座への参加)をしてみたいと思いますか？

ア してみたい	3人
イ してみたいとは思わない	0人
ウ 未定	2人
無回答	

出された意見

- ・今回受講しただけではとてもボランティアを始める自信がない。
- ・庄内には登録はしていますが、まだ実践にはいたっていません。

7 来年度以降もこのような講座の開催を希望しますか？

ア 希望する	10人
イ 希望しない	0人
ウ どちらとも言えない	1人
無回答	2人

出された意見

- ・ぜひよろしくお願いします。
- ・各地域のボランティア活動現場の見学や訪問の機会を(相互研さんの場として、個人レベルの見学ではなくて)
- ・行政側の説明を
- ・日本語ボランティアがどんなに求められているのか、母語が日本語でない方のご苦勞、各ボランティア教室の状況良くわかりましたので、今後は教え方について多く学ぶことができればと思います。
- ・ぜひともお願いします。

1 この講座を受講しての感想をご記入ください。何でも結構です！

- ・自分自身、そして教室運営についてあらためて振り返ることができてよかった。広い視野からながめることもできた。
- ・いつもほんの少ししか参加できずとても残念でした。もし、またこのような機会がありましたら今度は1回目からできるだけ長い時間は是非とも参加したいです。もう一度次年度も同じような内容での再会と今回終了された方々には次の段階へと進む内容の「プログラム」を。そして、これはずっと思ってきたことなのですが、松本には信大への留学生さんたちがたくさんおられます。彼、彼女たちは、中には「日本語」を専攻している人もいて、みなさん、とても日本語が上手で優秀です。在日期间は確かに短いですが、その人が帰国されたらまた次の留学生さんという風に日本語と中国あるいはインドネシア、韓国といった母国語の両方がわかる「留学生さん」たちの力を借りることはできないでしょうか。今は「ぴあカウンセリングの時代」です。城東公民館のそばに信大の留学生会館があり、最近いろいろな形で公民館と「留学生さん」との交流の場がもたれています。そこで、もう一歩進んでそういったすばらしい若者たちに「日本語と母国語」のパイプ役になってもらえたらどんなにすばらしいかと。このところずっと思うっております。6月26日の国際交流まつり楽しみです。食の交流、みんなが参加できるプログラムになりますように…。留学生さんたちは、意識して「日本」について知りたいと強く思っております。日本文学についてなど、私たちより詳しい方もおられます。わりあい長く滞在される学生さんもおられます。あちらは、日本の文化についてすごく知りたいと思っております。そういった方々とうまく交流できたらと思わずにいられません。ありがとうございました。
- ・「異文化共生」「多文化共生」について少々理解でき、有意義でした。ボランティア活動への参加は、どんなに勉強しても不安であり、とりあえず飛び込み、活動しながら向上していけば良いことを知り、心強く感じました。平日、昼間の教室、中央公民館であれば活動に参加したいと思います。
- ・日本語を学ぶ、学んでもらいことは手段であって、目的は別にあるということを学べた。
- ・他の活動が見えてよかった。
- ・セミナーを受け勉強しなければならぬと啓発されました。また、各教室で苦労しながらボランティアでがんばっている人々がいることを知りました。日本語講座にやってくる受講生はいろいろな人がいます。明るい人、暗い人、よく話す人、話さない人(日本語があまり話せない)。長く受講する人、すぐに辞めて来ない人、そういった人々に対応できるように学びたいと思います。
- ・いろいろ勉強になることが多かったのですが、この役割を果たしていくための自分の責任を感じました。はたして、この活動を盛りたてていけるか疑問ですが、あきらめずにやるのが大事かなと思っています。
- ・昨年4月より中央公民館にてボランティアに参加してちょうど1年になりますが、今回この講座に参加させていただき、今までのハッキリ指標のない状態が解消した感じがします。大変参考になりました。出来るだけ活動を続けていきたいと考えております。
- ・日本語教授法の階が多く、初心者の方にとっては全てを理解するのは難しかったこともありますが、「教え方」を知ることがボランティアにとって大切だということを改めて痛感し、これからの活動にとっても刺激になる講座でした。また、松本市内の日本語教室の現状や活動内容を知ることができ、他教室のスタッフの方と知り合えたことは今後の活動にも良かったと思います。有意義な時間を過ごせました。スタッフの皆様おつかれ様でした。また、このような講座が開かれることを望んでいます。ありがとうございました。
- ・具体的な指導方法や外国由来の方たちの要望を聞くことができとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・良かった。
- ・ありがとうございました。大変勉強になりました。
- ・外国由来の方々がどんな苦労をしているのか、ボランティアがどんなに必要とされているのかよく理解できました。経験がないので不安ですが、せっかく良い講義を受けましたので、何らかの形で一歩すすめていきたいと思います。
- ・全体を振り返ってみると盛りだくさんの内容だったと思います。専門的な内容だったり、講座のあり方、ボランティアのあり様等いろいろな観点からの話で、難しいと感じたこともありますが、ゼロからスタートしようとする者にとっては心構えをする上で良かったと今は思っています。1回1回のクラスの時は理解できなかった事が実際に行動して見るとわかってくることもあると思いますので、今後も内容を落とさないでほしいと思っています。
- ・非常に有益な研修でした。ありがとうございました。自分自身の残された人生を明るい楽しいものにするべくこのボランティアをさせていただこうと思います。自分も高まり外国の方も高まるこの活動を、本当にすばらしいものだと思っております。
- ・講座修了証が欲しいけどありますか？

2 来年度以降もこのような講座を開催するとしたら、どんなことを学習してみたいですか？

- ・ポイント的になってしましますが、「介護の日本語の教え方」講座
- ・体験重視の学習をしたい。

- ・ボランティア経験者向け講座開催を希望します。
- ・もっと多くの事例紹介
- ・行政の取り組みを教えてください。
- ・やはり外国の方を取り巻く環境(行政の対応や様子)は、日々変わっていくと思うので、そのお話が聞ける場があるとうれしいです。それから一番不安なのは「日本語の教え方」なので、それはいくら時間をとっていただいてもうれしいです。ぜひよろしくお願いします。
- ・具体的な指導法のいろいろ
- ・佐藤佳子先生の講義をまたお願いします。
- ・それぞれがボランティアをやっていて困ったこと、どう解決したかを3回位デモを含めてやってほしい。ワークショップでもロールプレイでもいいので、すぐに解決できる実体験をしたい。